

No. 1

事業年度	自	平成29年4月1日	法人コード	A004354
	至	平成30年3月31日	法人名	公益財団法人北海道学校

別表C(4) 資産取得資金

別表C(2) 控除対象財産における3. 資産取得資金の明細となるほか、別表A(2) 収支相償(収益事業等の利益額を50%を超えて繰入れる場合)における公益資産取得資金に関する調整の算出に用います。

<以下の表中の白色の欄だけ入力いただき、「自動計算」のボタンをクリックしてください。>

事業番号(※1)	公	資産取得資金の名称(貸借対照表科目名)	施設改築資金積立資産	
対象となる資産の名称	(公財)北海道学校給食会管理棟及び倉庫棟			
当該資金の目的	当会が事業を行う為の管理棟(事務室・研修室・調理実習室・検査室等)及び倉庫棟(常温庫・冷凍冷蔵庫等)の大規模修繕費用と建替費用に充当するための資金とする。			
計画期間(事業年度)	平成 25 年度 ~ 平成 37 年度 (13 年間)			
資産取得等予定時期	平成38年度			
資産の取得等に必要額の算定方法	業者より提示されている施設改築基本構想作成支援業務委託の総事業費用を基本とする。			
資産全体に占める公益目的事業に使用する割合(%)※1(共用財産の場合のみ)	89.60%	資産全体に占める公益目的事業に使用する割合の説明(共用財産の場合のみ)	建物は公益目的事業と管理部門の用に供しており面積割合をもって配布している。	
当該事業年度の目的外取崩し(当該事業年度に取崩しを行った場合のみ)	あり ○	なし ●		

※1 資産の区分が可能な場合には資産の配賦割合を、物理的な特定が困難で一の資産とした場合には使用割合を記載してください。

1. 控除対象財産における資産取得資金の計算
【当年度後3年間の計画】(経過年度は実測値を記載)

自動計算

年度		利益の繰入割合(※2)		積立額	取崩額	資産取得資金の額(累計)	積立限度額
		50%	50%超				
26	3年度前	●	○	46,000,000 円	円	103,500,000 円	676,137,370 円
27	前々年度	●	○	44,500,000 円	円	148,000,000 円	676,137,370 円
28	前年度	●	○	47,500,000 円	円	195,500,000 円	676,137,370 円
29	当年度	●	○	24,000,000 円	円	219,500,000 円	676,137,370 円
30	次年度			30,000,000 円	円	249,500,000 円	676,137,370 円
31	次々年度			30,000,000 円	円	279,500,000 円	676,137,370 円
32	3年度後			30,000,000 円	円	309,500,000 円	676,137,370 円

※2 当該年度の収益事業等の利益の繰入割合について、該当欄を選択してください。

2. 公益目的事業全体の収支相償における公益資産取得資金の当期積立額及び取崩額の計算

【当該資産取得資金が、公益資産取得資金であり、かつ、当年度に収益事業等の利益額を50%を超えて繰入れる場合のみ記載が必要です。】

【当年度の前3年間の計画】

(当年度までの数値を記入) ※3 収支相償上の積立額及び取崩額は、それぞれの限度額の範囲内で記載してください。

自動計算

年度		収支相償上の積立限度額	収支相償上の積立額 ※3	収支相償上の取崩限度額	収支相償上の取崩額 ※3	収支相償上の資産取得資金の額(累計)
26	3年度前	46,000,000 円	円	円	円	円
27	前々年度	44,500,000 円	円	0 円	円	円
28	前年度	47,500,000 円	円	0 円	円	円
29	当年度	24,000,000 円	円	0 円	円	円

収益事業等の利益額を50%を超えて繰入れる場合は、これらの数値を、別表A(2)(収益事業等の利益額を50%を超えて繰入れる場合)の公益資産取得資金に関する調整(12欄)に算入してください。

1. の当年度の取崩額

円

収益事業等の利益額を50%を超えて繰入れる場合は、この数値を、別表A(2)(収益事業等の利益額を50%を超えて繰入れる場合)の公益目的保有財産に係る当期収支(13欄)(費用)に算入して下さい。

登録